

# 事務事業事後評価シート[平成24年度事業]

## 1. 基本情報

■事業の担当課	企画部政策企画課		■担当係	被災者支援室
■評価事業名称	沿岸被災地仮設住宅運営支援事業(緊急雇用対策)			
■評価事業コード	010100 - 606	■会計区分	一般会計	
■総合計画での位置づけ	■政策	01 子育てと医療・福祉の充実した明るく健やかなまちづくり		
	■基本施策	04 共に支えあう地域福祉の推進		
	■施策	01 地域で支えあう福祉サービスの仕組みづくり		
■事業の類型	05 ソフト事業(任意)	■政策・業務区分	政策	
■法令の根拠区分	法令に特に定めのないもの			
■法令等の名称				
■関連計画の名称	北上市震災復興支援計画			
■事業の概要	沿岸被災自治体にかわり、事業を行うことで、マンパワーの確保が図られる。また、仮設住宅の住民が生活基盤の充実が図られている状況となる。緊急雇用創出事業を活用した委託事業。仮設住宅団地内の集会所の鍵管理、団地内の見回り・声かけ、支援団体の受付、相談受付、自治会サポートを通じて仮設住宅に住んでいる人全てが健康で前向きな生活を送れる環境をつくる。(大船渡市37団地、大槌町48団地)			

## 2. 細事業の活動実績情報

細事業コード	細事業名称	事業の対象	平成24年度事業計画	平成24年度事業量実績
01	沿岸被災地仮設住宅運営支援事業(緊急雇用対策)	住民		雇用人数:大船渡市延123人、大槌町延114人 合計237人 集会所等利用者数(月平均):大船渡約580人、大槌約690人 定例ミーティング(現地会議):大船渡24回、大槌12回 協働チームMTG(北上):12回 地区マネージャー-MTG:大船渡週1回、大槌月2回 地区MTG:大船渡・大槌月1回 ホームページ開設:各1 事業新聞発行(大船渡・大槌それぞれ):8回

## 3. 投入コスト情報

(単位:千円)

	平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度	備考
直接事業費			170,461	482,440	
人件費			7,300	6,766	
その他(公債費・減価償却費等)					
フルコスト			177,761	489,206	

## 4. 評価指標等の状況

# 事務事業事後評価シート[平成24年度事業]

指標コード	指標名	21年度	22年度	23年度	24年度	指標の説明
01	集会所談話室利用者数			45,204人	152,924人	多くの方々がつながり、信頼しあう環境をつくることを目的にしているため

## 5. 事後評価(「政策」事業類型5・6のみ)

### ■目標達成状況

- A. 順調
- B. 概ね順調
- C. 遅れている

### 達成状況の分析

仮設住民の身近な相談相手として日々の対応を行っており、依頼先自治体からも入居者の窓口や仮設自治会のサポートとして必要な仕組みと認識されているほか、仮設住宅のセーフティネット(見守り等)にも大きな役割を果たしている。

### 問題点・課題等

今後の復興まちづくりの進展にあわせ、事業自体の在り方を随時検証していく必要がある。

### 1. 直接的な受益者の範囲

- 不特定多数に及ぶ
- 特定されるが多数に及ぶ
- 特定少数に限定される

### 2. 事業廃止の影響

- 大きな不利益やリスクが生じる
- ある程度の不利益やリスクが生じる
- 不利益やリスクは小さい

### 3. 国・県・民間との競合関係の有無

- 類似の事業はない
- 類似の事業はあるが競合はない
- 類似の事業があり競合する

### 4. 事業へのニーズの変化

- ニーズが高まっている
- ニーズは変わらない
- ニーズが低下している又は合致しない

### 5. 施策の改善需要度(市民意識調査)

- 順位が高い
- 順位が中程度
- 順位が低い

### 6. 施策の優先度(市民意識調査)

- 順位が高い
- 順位が中程度
- 順位が低い

### 7. 他市町村に比較しての優位性

- 先進的またはユニークな事業である
- 他と同程度の事業である
- 遅れている事業である

### 8. 実施主体の代替性

- 民間委託等の拡充は難しい
- 民間委託等の拡充が十分に可能
- 全部委託や実施主体の移行が可能

### 9. 経済性・効率性の向上

- 今以上の効率化や改善は難しい
- 効率化や改善を図ることは十分に可能
- 効率化や改善の余地が大きい

### ■今後の方向性

- I. 拡充
- II. 継続
- III. 縮小・要改善
- IV. 民間活用・協働事業化
- V. 廃止・休止
- VI. 完了

### 補足説明

被災自治体の復興まちづくりの進展にあわせ、被災自治体が主体的に取り組める仕組みに変わっていく必要がある。